

外観検査における目視検査のポイントと 自動検査を組み合わせた 効果的な品質向上ノウハウを学ぶ

日時 2025年9月17日(水)

10:00~17:00
(9:30 受付開始)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム 名古屋市中区泉2-21-28

講師 北廣 和雄 氏
北廣技術士事務所 所長

受講料 48,400円(資料含む、消費税込)

※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。

受講効果

- 【1】フォーゾンメソッドなど科学的思考による外観検査の設計手法が学べます。
- 【2】検査員の配置設計のほか作業環境・作業の流れ・段取り、標準化手法が掴めます。
- 【3】自動検査の導入方法と、目視検査と自動検査の併用方法・協調作業が同時に理解できます。
- 【4】苦情・クレーム情報をもとに外観検査の改善につなげる考え方と手法が学べます。

プログラム

1. 品質を取り巻く状況と外観品質

- 1.1 外観品質とは
- 1.2 外観品質の状況
- 1.3 外観品質の課題と背景

2. 外観検査の基本と方法、ポイント

- 2.1 外観検査とは
- 2.2 外観検査方法の分類と特徴、強点、弱点
- 2.3 外観検査の現状と問題点
- 2.4 外観検査設計の原則と方法
- 2.5 科学的見方による外観検査方法の設計
- 2.6 フォーゾンメソッドによる検査設計

3. 目視検査実施のポイント

- 3.1 最適な目視方法と手順
- 3.2 外観見本の理解と作成・適用
- 3.3 目視検査における間違を理解する
- 3.4 検査員(パネル)配置設計
- 3.5 作業環境・作業の流れ・段取り方法
- 3.6 標準化・検査員(パネル)教育

4. 自動検査の導入・実施のポイント

- 4.1 自動検査と目視検査の特質
- 4.2 自動検査の基本の基本
- 4.3 自動検査導入における原則と注意点

5. 目視検査と自動検査の併用方法とポイント

- 5.1 併用方法の分類と特徴
- 5.2 効果的・効率的な併用方法

6. 外観品質の苦情・クレームへの取り組み方のポイント

- 6.1 外観品質の苦情・クレームの特質
- 6.2 苦情・クレームへの取り組み方の原則と方法
- 6.3 外観品質の改善の進め方とポイント

☐ 質疑応答 ☐

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をメールで送付いたします。
※必ずメールアドレスをご記入いただきますようお願い申し上げます。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ(<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>)または、別紙申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

